

令和4年度 第1回 佐伯市食育推進会議

日時 令和4年5月16日(月)14:00~15:30
場所 佐伯市役所6階第二委員会室



佐伯市は食育を中心に、あらゆる
分野において、食の魅力を発信、
活用することによる地域の振興に
取り組んでいます。

(別紙1)

1 佐伯市食育事業のこれまで

平成17年3月の「平成の市町村大合併」による新「佐伯市」誕生後、平成20年12月に「佐伯市食育推進会議条例」を制定。農業や水産、流通・観光・飲食業、健康増進や地域づくりの団体、PTAの代表者、有識者などの20名の委員と若干名の顧問による会議体制を組織。以降、食育や食のまちづくりの推進について審議を開始しました。また、平成21年3月には、この審議会が内容を協議して、大分県下では初となる「食のまちづくり条例」が制定されています。

その後、この条例を骨格として佐伯市総合計画との整合性を図りつつ、平成22年3月に「さいき『食』のまちづくりレシピ～第1次佐伯市食育推進計画～」を策定。平成24年度には第2次計画を改定。平成30年度には第3次計画を策定しております。

第1次計画策定時には、食育推進会議や食のまちづくりを条例で定めている市町村は稀で、全国的に見ても10市町村あまりであり、先駆けとなる取り組みが推進されてきました。その活動が認められ、平成30年度には佐伯市食育推進会議が第2回食育活動表彰において、最高賞である農林水産大臣賞を受賞しています。また、食育を推し進めてきたこの間に、市民や民間団体、学校等における食育活動は活発に展開され、自発的に事業を構築し、自主的に実践する個人や団体が増え、着々と『食のまちづくり』が進んでいます。

令和2年3月には食育推進会議等が中心となって取り組んだ『さいきオーガニック憲章』を制定。令和2年10月にさいき城山桜ホールが開館した後は、『さいきオーガニックフェスタ』等の大規模イベントも実施。また、食育ワークショップも桜ホールキッチンコートに拠点を移し積極的に開催して来ました。年間を通して実績を重ね事業モデル構築を図り、令和4年度には佐伯市行政経営推進プランに基づき民間事業者へ食のワークショップを主とした食のまちづくり推進事業の一部民間委託が実現しました。また、令和4年5月には、これまで開催を模索して来た『さいきオーガニックマルシェ』が民間主催・市の共催により実現し、オーガニックシティ推進や生産者と消費者を繋ぐこと等を目的に、今後も定期的な開催を予定しています。

このように、官民が連携し、より一層活発な活動が始まっています。

2 第4次食育推進計画策定スケジュール(案)

日程	内容	備考
5月16日	第1回食育推進会議	諮問
5月末まで	食育推進会議意見集約	提出様式添付
5月末まで	全庁意見・庁内連絡会議意見集約	現在募集中
6月	パブリックコメント実施予定を公表	市報6月号
6～10月	計画素案取りまとめ、作成	
11月	第2回食育推進会議	素案審議等
12月	パブリックコメント実施	
1～2月	計画最終案作成	
3月	第3回食育推進会議	答申

3 想定される追加すべき内容等の例

- ① 令和2年3月 佐伯市オーガニック憲章制定
- ② さいきオーガニックシティの推進
- ③ 弁当の日の更なる取り組み(映画等)
- ④ 食育とSDGsの親和性
- ⑤ 食育とコロナ禍について
- ⑥ 食育と世界情勢について
- ⑦ 食育と情報化社会(SNS等含む)について

『さいきオーガニック憲章』

自然環境にやさしい、持続可能なまちを繋ぎ続けるため、ここに『さいきオーガニック憲章』を定めます。

私たち佐伯人(さいきびと)は、オーガニックを学び、楽しみながら…

- 水や空がよろこぶことをします
- 森や土がよろこぶことをします
- 心や体がよろこぶことをします
- いのちがよろこぶことをします
- みんながつながることをします

4 計画期間について（補足）

平成17年度に施行された法律（食育基本法）では、市町村が策定する食育推進計画は、国と県の計画を基本として作成するように努めることとなっています。

佐伯市では、国・県の計画を踏まえ、食育の推進や食のまちづくりを着実に進展させる観点から、当初の計画期間を平成22年度から24年度までの3年間に設定。まずは、食のまちづくりの土台づくりに取り組み、第2次計画からは市の総合計画と歩調を合わせるべく、目標年度を平成25年度から平成29年度とし、計画の一部修正を行いました。そして現在は、平成30年度から令和4年度までを計画期間とする「第3次佐伯食育推進計画（さいき『食』のまちづくりレシピ）」に沿って事業に取り組み、今年度は「第4次佐伯市食育推進計画」の策定年度となります。第4次計画は令和5年度（2023年度）から令和9年度（2027年度）までの計画期間の予定です。

5 食育を所管する課について

佐伯市が食育事業の推進に本格的に取り組み始めた平成20年度は、「企画課」が所管していました。以降、市の機構改革に伴い、平成27年度から令和元年度までは「まちづくり推進課」に、そして令和2年度からは「ブランド推進課」が所管となり、現在に至っています。

【観光ブランド推進部 ブランド推進課 職員体制】

部長	古田 智
課長	戸高 真一
総括主幹	久保田 邦彦
総括主幹	尾形 繁子
副主幹	高次 秀爾
副主幹	曾原 純史
事務員	釘宮 沙也香
事務員	安川 遼

6 令和4年度食育関連実施事業

計画策定以外の実施事業について、継続実施している食育ワークショップ（通年開催）、巣立つ君たちへの自炊塾、食育サポーター養成、食のまちづくり推進活動補助事業（別紙一覧表参照）などを実施します。また、『食からつなぐオーガニック推進事業』（食を切り口としたオーガニックに関連する啓発やイベント開催事業）として、ケーブルテレビ佐伯での食育情報番組「なちゆるるさいきっちん」（年間テーマ：オーガニック、年7回制作放映）や「さいきオーガニックフェスタ2022」（令和4年11月5日開催）等を実施していく予定です。